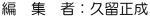
最高責任者・環境管理責任者・環境担当者

NPO 法人エコサポート TGAL

情報発信担当者:小倉恵美





2024 TGALメルマガ 6 月号



テッポウユリ

いつもメルマガをご覧いただき、ありがとうございます。

6月は「環境月間」、6月5日は「環境の日」です。 これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間 環境会議」を記念して定められたものです。

環境に負担をかけずに楽しめる事は、たくさんあります。 次の世代にどんな日本を残したいかを考える機会にしたいですね。

環境省は、令和6年4月24日(水)から「熱中症特別警戒アラート」の 運用を開始しました。職場で予防対策の徹底に心がけましょう。

これから暑くなってきますので、熱中症に気を付けてお過ごしください。

- ※1 青文字下線は、「Ctrl キーを押しながらクリック」すると、リンク先が見られます。
- ※2 このメルマガの内容は、興味のあるお知り合いの方に転送等されても構いませんので、 お気軽にお使いください。
- ※3 このメルマガは社内掲示したり、回覧したり、社内転送などを行って、社内の環境学習 等にお役立てくだされば幸いです。

『日本の原風景・里山の変化と現実』

2024.5

中山間地域にある故郷は、戦後70年余りで大きな変化がありました。

戦後は、大変な食料不足で収入不足の時代でした。

米は作っても販売するので、サツマイモが主食でした。タケノコも相当食べました。

祖母は、醤油・味噌を自作し、和紙原料の梶の木を採集し、蚕を屋根裏で飼っていました。 荒地でそばを栽培し、石臼をひき、そば粉をつくり、団子や「カライモねったいぼ」を作ってくれましたが、頻度が多く嫌いになりました。

水は井戸水。井戸が枯れたら、近くの川から天秤棒で水桶を担いで運びました。 風呂は水・薪を使うので、毎日入れなく、集落で声を掛け合い、もらい湯していました。 菜種油をブリキ缶に入れ芯出した「ことぼし」に、マッチで火をつけ明りにしていました。 電気がついたのは小学5年生の誕生日でした。視力が大幅に良くなりました。 江戸時代から使われていたのか、時代劇で出てくる本読み台もありました。 祖父母の家はかやぶきで、時に青大将が大きな梁から落ちてくることもありました。 かやぶき屋根の下には、クマバチやスズメバチの大きな巣があちこちにありました。

馬や牛が各家で飼われ、荷物運びや田の耕作に使われていました。豚も飼っていました。 正月・小正月・初市・桃と端午の節句・六月堂・お盆・夏祭り・十五夜等楽しみでした。 正月・お盆に集まるお年寄りは、日清戦争・日露戦争・大東亜戦争経験者が多く、日本の 将来等について、喧々諤々で論議していた記憶があります。

当時は木材価格も高く、杉・ヒノキを子どもも一緒に山奥で植えていました。 炭焼・炭運び・薪拾いをすることも多く、野ウサギやムジナに山で会うこともありました。 その後、木材の価格が下落し、山を管理する人は高齢化して、山が荒れ、イノシシ・シカ ・サルが増えています。

田植え・稲刈りには、子どもも含め多くの人が集い、昼休みには近くの川で魚取りしていました。畑は足らなく、山を母と開墾したこともあります。

今は、田畑を耕作する人が減り、耕作を依頼してなんとかなっていますが、耕作請負者も 少なくなり、耕作放置田畑が増えています。山を開墾した田畑は、また山になっています。

一日中遊んだ川は洪水が増え、<u>涌くようにいた川魚達</u>は農薬などで全くいなくなりました。 蚊帳の外までいたホタルや空を真っ赤にした赤トンボ、川トンボ、イモリ等激減しました。 木を飛ぶムササビやフクロウは見られなくなりました。スズメ・ツバメも減りました。

子ども達は、ほとんどが都会へ出ていきました。

集落も半分以上戸数が減り、高齢者がほとんどで、子どもの姿を見ることはありません。 集落維持に必要な川掃除・草刈り・神社掃除・夜回り等は回数が激減しました。 日本の原風景であった里山の多くが、このような現実になっています。

KES 登録事業所訪問記 vol.103

株式会社栄電社 NO.2



<主な業務内容> 電気工事業 <KES ステップ 1 登録日> 2018 年 2 月



焼酎粕乳酸発酵液(CASパワー)

会社全景

今回お邪魔したのは、下荒田 1 丁目の天保山大橋近くにある株式会社栄電社です。

主に発電・変電所施設、情報通信設備等の電気工事を中心に、小水力発電設計、バイオマス 等の事業にも力を入れています。

2023年7月には、鹿児島県環境保全活動優秀団体表彰を受賞しています。

きっかけ・経営

グリーンオフィスかごしま(環境管理事業所)に継続的に取組んできました。

環境活動をさらにステップアップするために KES に取組みました。

企業理念は、「技術で社会に貢献し、お客様からの信頼によって会社を発展させる」です。

最先端技術を積極的に取り入れた製品やシステム開発、そして誠意と熱意を込めたアフター サービスで、社会から信頼と共感を得る総合電気エンジニアリング会社を目指しています。

環境改善の取組み

1. 電気使用量の削減

令和 4 年 12 月、全社的に LED 照明・省エネエアコンに更新し、電気使用量・CO2 排出量を大幅に削減しました。



LED 照明・省エネエアコン

夏には毎年、事務所西側の窓に日除けシェードを取付けています。

2. 焼酎カスの有効活用

焼酎造りで出る焼酎粕の多くの機能性成分に着目し、これまで産業廃棄物として扱われていた焼酎粕の飼料化に取り組んでいます。

焼酎メーカーへは、安価な焼酎粕処理法を提案し、畜産・養殖魚事業者には良質な飼料を提供するため、乳酸発酵技術など、新たな技術の開発を進めています。

2024 年 4 月には、焼酎粕を活用した乳酸発酵飼料「CAS パワー」の開発が、「<u>かごしま</u>産業技術賞奨励賞」を受賞しました。

継続中の環境活動

- ①高濃度な窒素を高速で除去する「中空糸バイオリアクター・システム」 を開発し、バイオによる環境浄化事業を進めています。
- ②家畜糞尿から作り出す 500kWh 未満の小規模バイオガスプラントの 提供や、河川の水をダムのようにためることなく、そのまま利用する 小水力発電を設計・施工・保守まで一貫サービスしています。
- ③「ラジオ体操」を実施し、健康づくりに努めています。
- ④ボランティア活動は、ダムの清掃や老人ホームの電気照明の掃除など を実施しています。
- ⑤エコキャップ、使用済み切手を回収しています。 声掛けしなくても、社員が進んで持ってくるようになったそうです。
- ⑥生物多様性活動として会社入り口にパンジーを植えています。



小水力発電



会社入口のパンジー

これからの環境活動

「焼酎粕乳酸発酵液(CAS パワー)」の販売に、さらに力を入れていきたいとの事です。また、<u>鹿児島県 SDGs 登録制度</u>に登録したので、事業所での環境経営・SDGs活動を強化するとともに、従業員の家庭でも SDGs活動が推進できるように努めたいとのことです。

貴重なお時間に取材へのご協力いただき、本当にありがとうございました。



KES 新規・継続登録された事業所です

≪KES 継続登録事業所 4月≫ステップ2

事業所名	所在地	登録年月日	事業内容	訪問記
株式会社メイホー成形品製造部	福岡県直方市	2005/5/1	プラスチック成形品の製造並び に複合成形品の製造と、プラス チック成形金型およびプレス加 工金型の設計と製作	POF



グリーンオフィスかごしま(環境管理事業所)補助金のご案内

鹿児島市では、環境に配慮した事業活動に取り組んでいるグリーンオフィスかごしま(環境管理事業所)をサポートするため、LED 照明、デマンド監視装置、エアコン等の環境にやさしい設備を設置する場合に設置費用の一部の補助を行っております。

詳細は、こちらをご覧下さい。

無料省工ネ講師派遣

<u>一般財団法人省エネルギーセンター</u>は、一般市民向けと事業所向けに省エネに関する無料講師を派遣する事業を推進しています。

当 NPO 法人のメンバーも講師登録しています。希望の方は、申し込みください。

再工ネ設備と蓄電池を併用した先進的な取組導入支援事業(R6 年度)の案内

再生可能エネルギーを地産地消する取組の推進を図るため、再生可能エネルギー設備と蓄電 池を併用した先進的な取組に対し、設備導入費用の支援を行います。

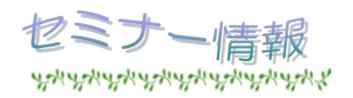
詳細はこちらをご覧ください。【問い合わせ】県庁エネルギー対策課(099-286-2417)

環境学習指導者を派遣します!

鹿児島県では令和5年度から「環境学習での地球温暖化対策普及啓発事業」において、地球温暖化対策を含む環境学習について、旅費及び謝金を負担し環境学習指導者を派遣しています。

グリーンオフィスかごしま(環境管理事業所)の審査をスタートします。

鹿児島市のグリーンオフィス(環境管理事業所)の審査業務を 18 年連続で受託しました。 2024 年度は、3 年目の更新事業所・新規登録事業所を 6 月から 11 月まで審査し、148 事業所から優良事業所を選抜・審査していきます。



「ゼロカーボン・GX・エネルギー価格高騰」対策講座

『中小企業省エネの進め方と補助金の活用』

これまで大中小企業や家庭で省エネを推進してきた事例や鹿児島県・鹿児島市省エネ設備等導入補助金の活用についてお話しします。

1. 開催日時:令和6年6月11日(火)10:00-11:30

2. 開催場所: かごしま環境未来館2F研修室 鹿児島市城西2丁目1番5号 TEL 099-806-6600

3. 講師: NPO 法人エコサポート TGAL 理事長 久留正成

4. 申込方法: こちらから FAX: 099-805-1681 でお申込み下さい。

中小企業における SDGs 経営(基礎編)~自社の取組と SDGs~

SDGs と自社の取組についてヒントを得たい事業所や新人研修の一環となるような基礎編の講座です。

日 時: 令和6年6月20日(木) 10:00~12:00

場 所:かごしま環境未来館2階多目的ホール または オンライン参加(ZOOM利用)

講師 久留 正成(NPO法人エコサポート TGAL 理事長)

対 象: 鹿児島市・日置市・いちき串木野市・姶良市の事業所

詳細は、こちらをご覧ください。

環境社会(eco)検定試験

eco 検定は、営業・企画の際、ビジネスと環境の相関を取引先・顧客に的確に説明し 理解を得られる提案力を身に付けることができます。

環境意識の高まりにともない、ビジネスと環境の相関を的確に説明する力が求められる今、多くの企業で eco 検定が導入されています。

受験しやすくなりました。自分に合った受験形式を選択!

詳細・HP: こちらをご覧ください。

おやまんくち

(地名は「大山之口」だが、地元の人はそう呼ぶ。)

5月は新緑が広がるとともに、小鳥達のさえずりが増えています。 おやまんくちでは、アジサイ・アマリリス・サツキ・アザミ・クチナシが咲いています。 マリーゴールド・ケイトウを植えてみました。

ビワの実・ブルーベリーの実が色づいてきています。

ビワは、昨年ほど実がついていません。

モモは昨年50個ほど実がつきましたが、今年はわずか1個でした。

グミは、昨年網に鳥がひっかかっていたので、今年は網を半分にしたら、ほとんど鳥に 食べられてしまいました。

鹿児島市玉江小学校の子ども達が育てた人気の長ナス4本を畑に植えました。

昨年植えたサワーポメロの幼樹は、元気よく育っています。

毎年植えて毎回虫にやられ枯れていましたが、今回はミミズが多い土地に植えたので、 このまま枯れずに成長するのではと期待しています。

二渡ホタル舟は、昨年21年目で最後の運航でした。

今年は、川内川もおやまんくち川も、多少はホタルが増えたみたいです。

今年は、おやまんくちでは2人目の男の子が生まれ、こいのぼりが元気に泳いでいます。 地元の南日本新聞の「おくやみ」「うぶ声」欄を毎日見ていますが、4月頃から「おくや み」より「うぶ声」の数が多い日が増えています。

季節的なものなのか、赤ちゃんの数が亡くなる人より増えて嬉しい事です。



長ナス シオカラトンボ モモの実 グミの実

●環境・SDGsテレビ番組(添付資料)

6月の放映予定を添付します。(☆ホームページにも掲載します☆)

社内・ご家庭での環境学習にご活用ください。

☆活用方法☆

- ①社内に掲示 ②コピーして回覧 ③Eメールで社内送付
- ① 環境テレビ番組を録画して全員で鑑賞学習
- ② 家で見た環境・SDGsテレビの感想を話す ⑥顧客・他社・知人にも紹介 など

NPO 法人エコサポート TGAL (ティーガル) 理事長 久留 正成

Think Globally Act Locally (地球規模で考え、地域で足元から実践)

活動推進の考え方:環境=経営=人づくり=地域づくり 設立:2003年8月

事業所・家庭・自治体での環境経営・省エネ・ゼロエミッション等の促進と環境人材を育成することにより、地域の環境保全と活性化を目指す、環境経営審査員・エネルギー管理士・電気主任技術者・環境カウンセラー等で構成する環境・エネルギーの専門団体です。また中小企業診断士・技術士・ISO14001 や ISO9001 審査員・IT コーディネータ等の専門家も多く、ご相談に対応しています。

事務所: 鹿児島市長田町 18-36 エフ・リベルテ・ナガタ 1F

(Tel) 099-223-6425 HP: https://www.tgal.org/

主な環境活動:環境まちづくり・人づくり(環境の視点で中小企業と地域の活性化)

- ①KES 協働機関活動:KES 構築講座・ヤミナー・コンサル・審査・交流・情報発信等
- ②EA21・鹿児島市環境管理事業所の普及:セミナー・コンサル・審査等
- ③環境教育(事業所・市民・学校)・エコ検定普及・出前講座・自由研究支援等
- ④環境経営・環境改善・環境ビジネス・省エネ・SDGsの支援等
- ⑤環境まちづくり・地方創生の支援等

「環境経営」での変革ステップの支援

- ① 紙・ゴミ・電気・水・自動車燃料・化学物質等環境負荷の削減、グリーン購入
- ② 品質・コスト・安全性・人材育成等生産性向上による環境負荷削減、環境配慮事業
- ③ 生物多様性・自然保護(楽しく面白く活動を推進・差別化・地方創生)
- ④ 人の採用・育成、技術伝承、働き方改革、健康経営、BCP(事業継続計画)、情報発信等
- ⑤ SDGs、RE100、経営計画、経営革新、事業承継、地方創生等